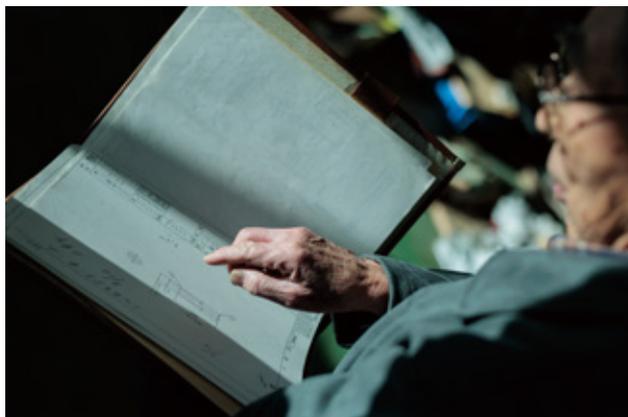


南相馬 の コウバ 写真展

【主催】小池宏明建築設計事務所
 【協賛】有限会社今野住建
 【特別協力】瀬田周平・中木亨・施主家族の皆さま
 【ディレクション】小池宏明(小池宏明建築設計事務所)
 【写真】佐藤早苗(sanas photo works)
 【会場デザイン】貝沼泉実(KAI ARCHITECTS)
 【グラフィック】佐々木亨(Tohl Design)
 【音楽】秩父英里(作曲家・鍵盤奏者)



南相馬のコウバ 改修改装工事
 [所在地:福島県南相馬市/用途:工場/構造:木造/延床面積:64.59㎡/竣工:2023年/構造:木造]

2024 **1.18 thu - 1.28 sun.**

11:00-19:00 ※最終日は17:00まで / 月曜休廊

観覧無料 [ギャラリートーク]
 1月20日(土), 27日(土), 28日(日) / 各日14:00-

佐藤早苗による撮影イベントも開催します。
 詳細は佐藤Instagramにて告知します。
 @sanasphotoworks



SARP [仙台アーティストランプレイス]

980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-12-7 門脇ビル1F

アクセス | 地下鉄勾当台公園駅より徒歩10分
 | JR仙台駅より徒歩20分

[お問い合わせ] info@hkaa.jp (小池宏明建築設計事務所)



“30年分の家族の記憶とこれから過ごす時間が 建物によって結びつき、続いていく様子を、 今の私が表現できる限り全部残したいと思った”

2022年12月、最初の撮影の日。
遠足の前日のようなわくわく感と、
初めて飛行機に乗った時のような緊張を感じながら現場に入る。
その場所の空気実際に触れて、
想像していた以上の撮影意欲がふつふつと湧き上がる。
床の塗装の擦れ、机に無造作に敷き詰められた資料の切り抜き、
スチールラックに片づけられた多くの工具、
キャラクターのシールや虫かご、子どもの工作物。
至る所に混在する、30年間「コウバ」で流れてきた時間の痕跡に、
夢中でシャッターを切る。

2023年2月、工事は進み、
30年分の痕跡が取り払われスケルトンになった「コウバ」。
今までを支えてきた建材と新しい建材が交わる様子を見て、
これからここに流れる時間そのものだと感じた。
2023年4月、刻々と現場が変化していく中、
いつも同じ場所から降り注ぐ光はとても印象的だった。
変わらないということが、
この場所に流れる空気が穏やかである理由だと思った。

私が「南相馬のコウバ」を訪れたのは全部で7回。
残した写真は1500枚以上。短い期間で写した記録は、
この場所に流れる時間のほんの一部でしかないけれど、
「コウバ」の今までとこれからの寄り添う写真を
少しでも残すことができたら嬉しい。(佐藤早苗)

プロジェクトメンバー プロフィール

佐藤早苗 [フォトグラファー/sanas photo works]

1987年 山形県生まれ / 2010年 宮城大学デザイン情報学科卒業
サークル活動で一眼レフを始めたことをきっかけに写真を撮る仕事を目指すようになる。卒業後は冠婚葬祭専門の写真スタジオに就職。それから14年、自身の結婚や出産といったライフイベントを挟みつつ、2020年よりフリーランスとして活動。より幅広く人々の今を写真に残している。

佐々木享 [アートディレクター/Tohl Design]

1986年 青森県生まれ / 2009年 宮城大学デザイン情報学科卒業
企画を立案し、人のコミュニケーションを生み出すデザインプロジェクトを手掛ける。近年は永勤染工場と共同開発した「染サイクリングキャップ」(2022-)、青葉の風テラスと取り組む「Metro Cycling Club」プロジェクト(2019-)など、自転車を紹介したコミュニティづくりのプロジェクトを精力的に展開中。

本展は弊社が手がけた南相馬市にある小さな工場(コウバ)の改修工事を題材とした写真展になります。既存家屋の記録から引渡しまでの数ヶ月の間、私と共に現場に帯同した写真家佐藤の視点から、その工事プロセスや周囲に在る折々の光景の断片をそのままざしと共に描きます。

同時に本展は佐藤の同窓でもある建築家貝沼泉実氏、デザイナー佐々木享氏、近年仙台を拠点として活躍する作曲家秩父英里氏の視座をかけあわせ、展示空間を構成しています。各々の立場から佐藤の写真に向けられたまなざしの交錯も併せて皆さまにご覧いただければ幸いです。

工事が着工した2023年は東日本大震災から12年を経た節目の年でもありました。甚大な被害を被災した沿岸部や中心市街地に幾度となく足を運ぶ中で、日々を営む人々の持つしなやかな強さや次代への兆しを感じることも多くありました。東北のどこかのある街でくらす人々の姿にも思いを巡らせていただければ幸いです。

2024年1月 小池宏明 [小池宏明建築設計事務所]



小池宏明 [建築家/小池宏明建築設計事務所]

1983年 長野県生まれ / 2007年 東北大学工学部建築学科卒業
2009年 同大学院工学研究科都市・建築学専攻修了
2021年- 小池宏明建築設計事務所設立

貝沼泉実 [建築家/KAI ARCHITECTS]

1987年 宮城県生まれ / 2010年 宮城大学デザイン情報学科卒業
2013年 東北大学工学部研究科都市・建築学専攻修了
青木淳建築計画事務所にて「LOUIS VUITTON メゾン 大阪御堂筋」等を担当し、
2020年に仙台で独立。「青葉通仙台駅前エリア社会実験 空間デザイン(2020年)」等。宮城大学特任助教、東北工業大学非常勤講師。

秩父英里 [作曲家・鍵盤奏者]

宮城県仙台市出身。東北大学卒業後、パークリー音楽大学へ入学。ジャズ作曲と映像音楽、ゲーム音楽を専攻し首席で卒業。
2019 ASCAP Foundation Herb Alpert Young Jazz Composer Award、
2020 ISJAC/USF Owen Prize を受賞。